



あの日

手の届かなかった

高嶺の花を

リフレット

催眠術で手に入れる



ズン  
うわあああ



魔弾のリグレットの  
通り名で有名な  
リグレットは

若くしてエリートであり  
神託の盾の幹部である  
六神将の座を掴んでいる



下がってなさい

彼女の美貌に男女問わず  
憧れを抱くものは多いが

リグレット様

冷徹な態度で知られる  
リグレットは  
他人を寄せ付けない



め：  
女神だ！

リグレット自身は六神将を従える  
ヴァンという男に密かに  
片思いをしているが

強力な魔獣がいるぞ  
索敵開始ッ！

よくやったぞ  
リグレット

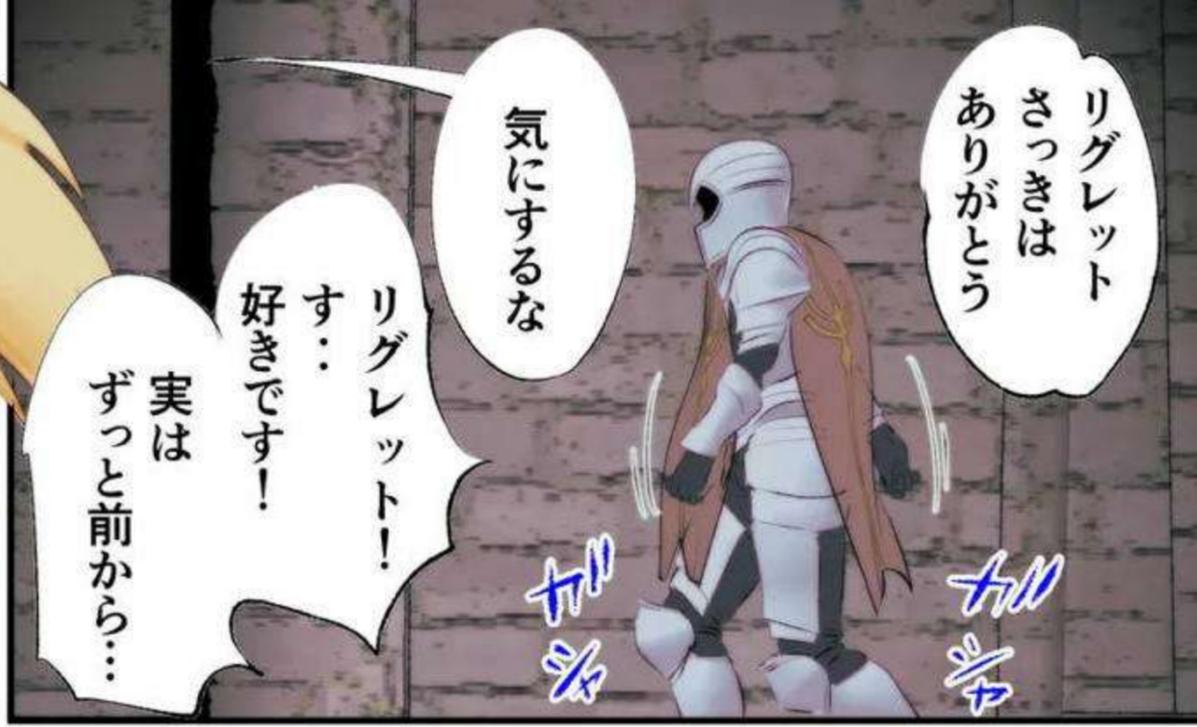
任務を優先し感情を出さずに  
ヴァンに忠実に従っている



はい！



リグレット



リグレット  
さっきは  
ありがとう

気にするな

リグレット!  
す:  
好きです!

実は  
ずっと前から...



私を簡単に倒して  
従えるくらいの男にしか

興味はない



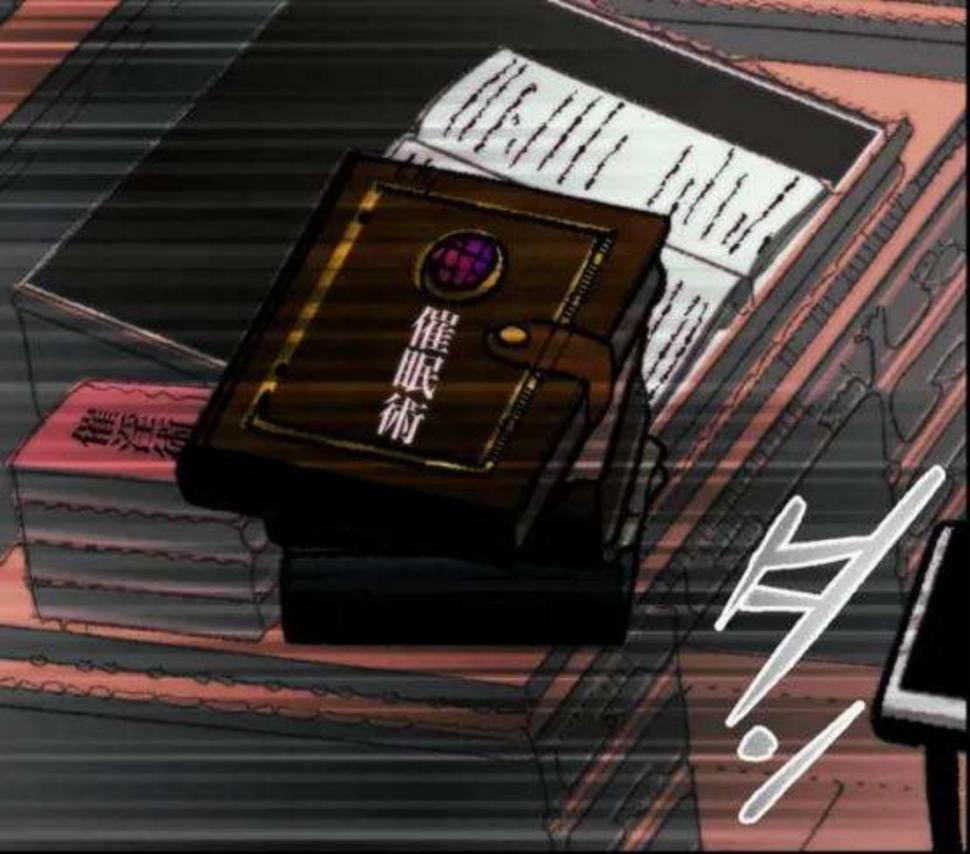
な...  
なぜ!?

グハアツ



待つ...

リグレット...





レプリカリグレットは  
秘密裏に作られた  
リグレットのクローン



レプリカとは  
この世界では  
禁じられた技術



リグレットの影武者として  
暗躍している…か



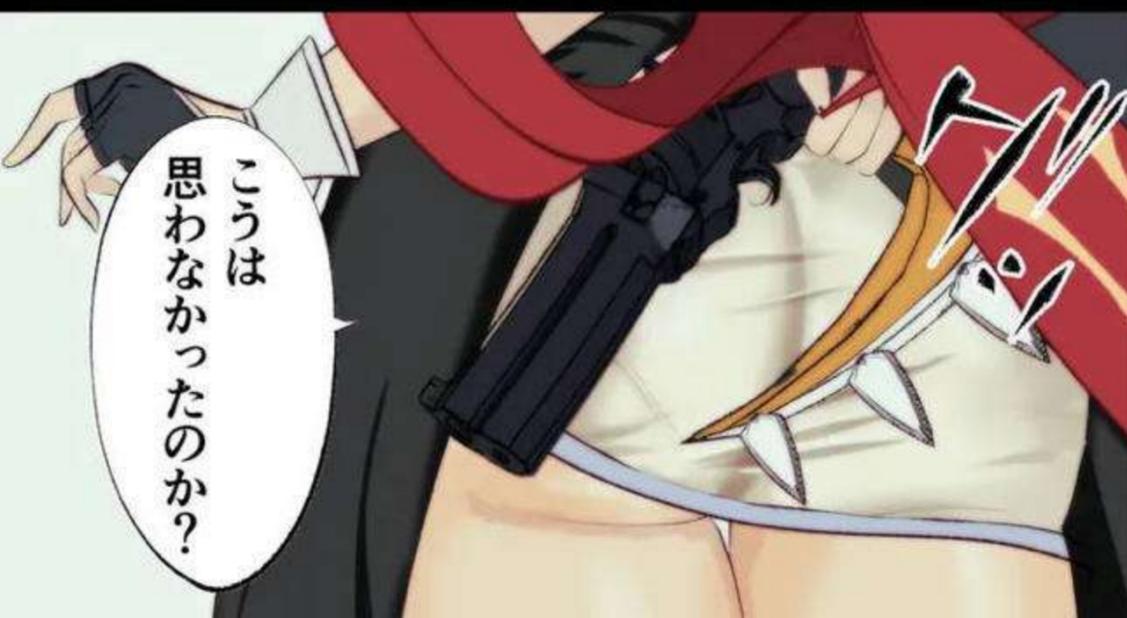
リグレットと  
同程度の戦闘能力や  
知能を有するため



極秘裏に  
手に入れた情報は  
本当だったか

レプリカリグレット

魔弾のリグレット





あの魔弾のリグレットのレプリカである私が...

リグレットとほぼ同等の優秀な兵士であると...!

理解しているよ

クローンである君が本物のリグレットと全く同じ存在であると言う事は



たっん



だからこそ

君は

練習台なんだよ

うっ!?



催眠術が  
効かなかった場合は  
力づくで...と思ったが

こしまで  
支配下におけるとは

銃をしまってから  
自らスカート  
を  
まくり上げて

下着を見して  
くれないかい？



見せつけます

下着を



私は銃を  
しまってから

はい...



自ら  
スカート  
を  
まくり上げ



何色かな？

本物の  
魔弾のリグレットは



レプリカちゃんは  
白なんだね



これが  
あの



まあ  
レプリカだけど...



魔弾のリグレットの  
唇か



ふむ  
操り人形になっても  
反応すると…

これは興味深い



まいったな  
君は練習台のつもり  
だったんだけど

とても美しいよ

あの魔弾のリグレットと  
同じと言うだけのことはある…



喜ぶといい  
君は練習がてら

倒したら処分するつもり  
だったけどついでに  
支配下に置くことにしたよ

命令だ  
僕はシャワーを  
浴びてくるから  
その間に君は  
自分自身で愛撫して

僕とセックスの  
準備をしておくように

はい







レプリカのくせに  
フェラまで  
うまいじゃないか...



分かりました  
私は口で掃除します



おい  
レプリカ  
君のせいで  
汚れてしまったから  
口で掃除して  
くれないかい？



掃除だけ  
させるつもりが...

うっ!?

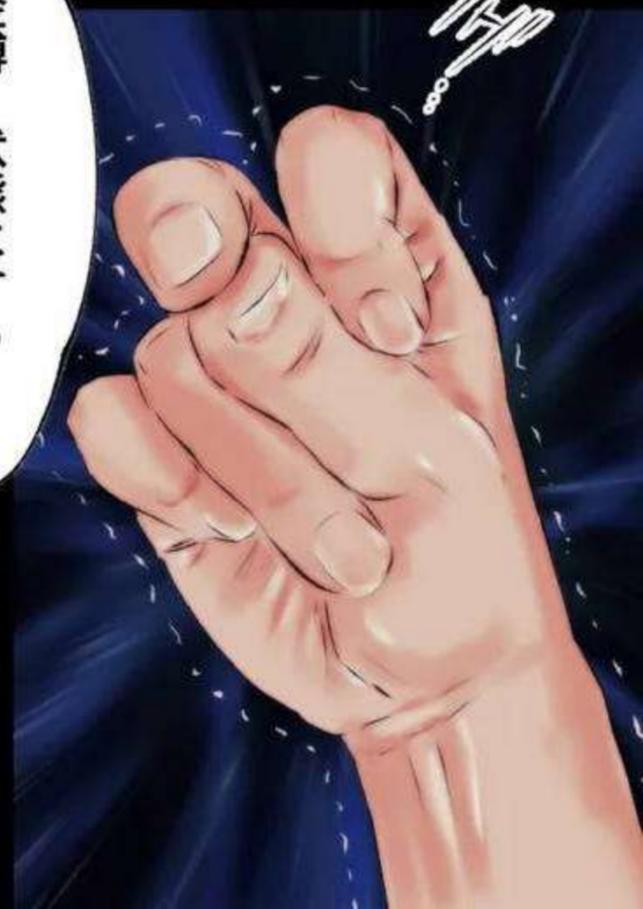


美しい…

…では意識を  
戻したまま



金縛り状態にする  
テストをしようか





ゴホッ

ゴホッ



…貴様

う…



この私に  
よくも



このような  
真似を…!



貴様!!

何をした…!?



たっ  
か  
身体が…



僕の精液をあれだけ  
大量に口に含みながらも  
戦おうとするなんて

さすが  
レプリカとは言え  
リグレットだね



私は  
犯されたのか…

これは術か  
薬でも盛ったのか？



催眠術さ

とは言っても  
君は覚えていない  
だろうからね

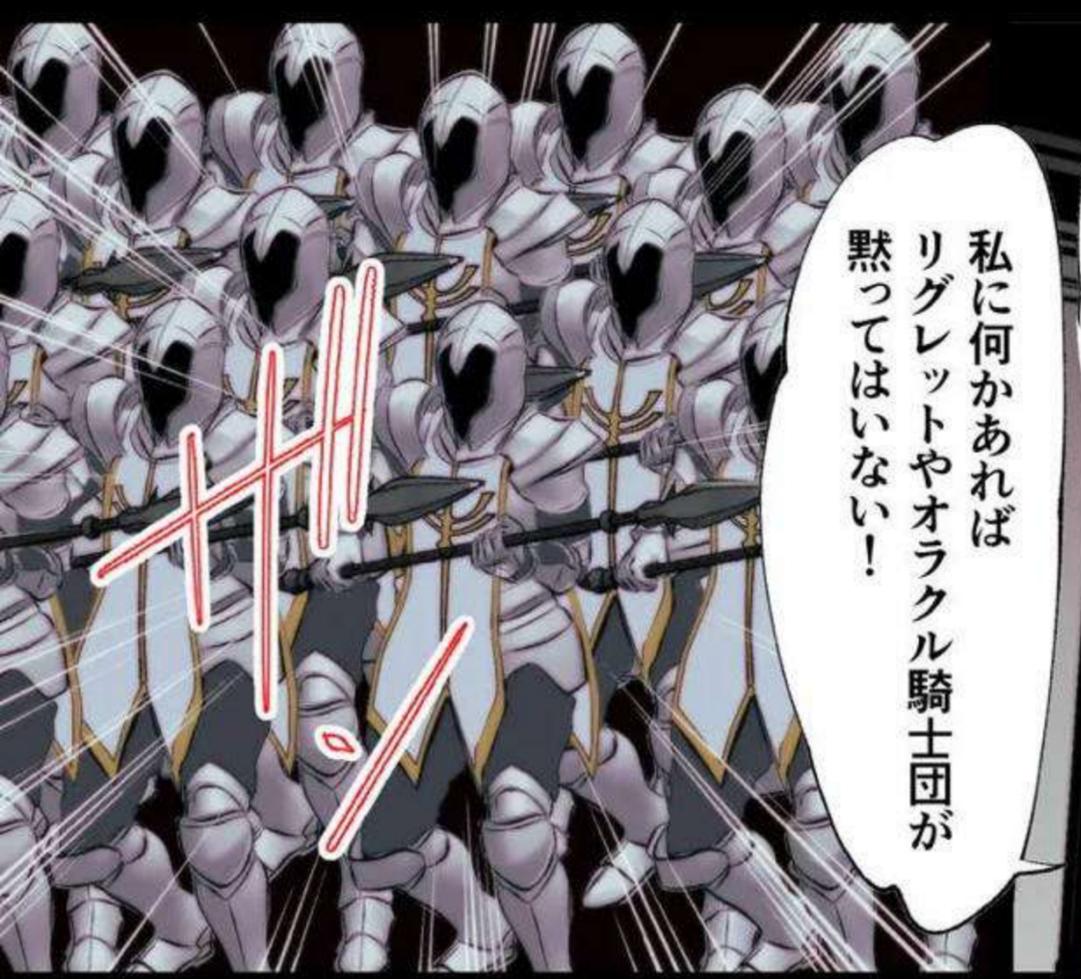
今  
思い出せるように  
してあげるよ



魔弾のリグレットと  
同等の存在である  
この私が…

この私が…

くっ



私に何かあれば  
リグレットやオラクル騎士団が  
黙ってはいない!



この私に  
このような  
真似をして

ただで済むと  
思ふなよ!



口から精液を垂らして  
まんこも丸出しじゃあ  
脅そうにも格好がつかないよ!



……今この怪しげな  
術を解いて  
降伏するならば

悪いようにはしない



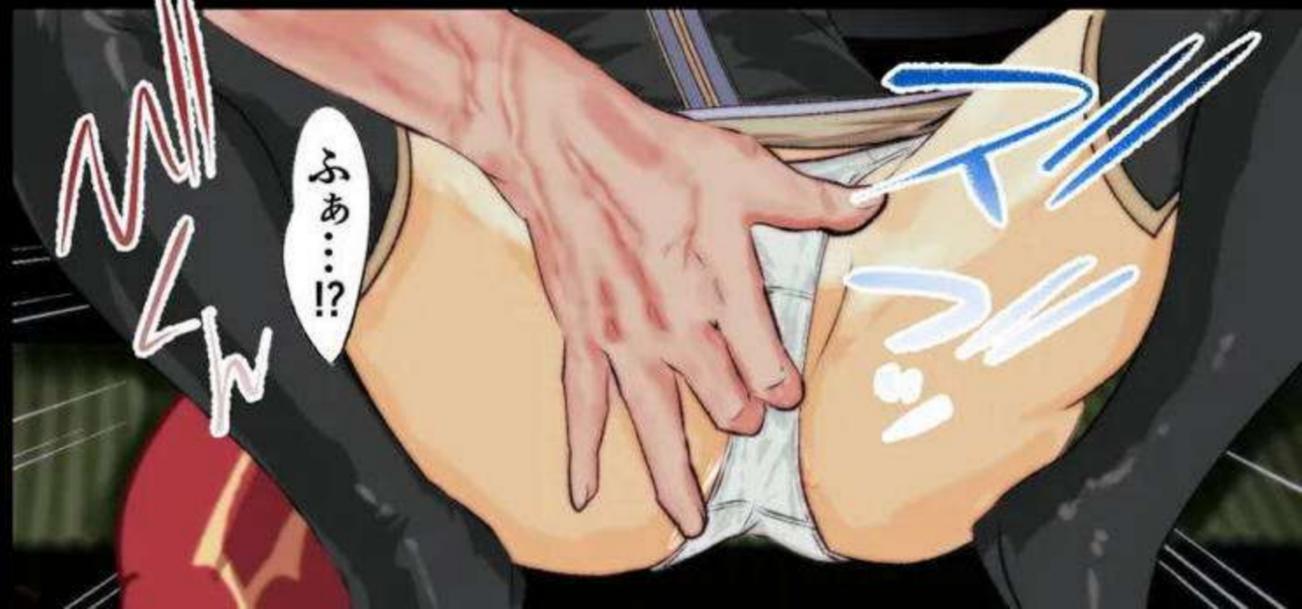




せつかくパンツまで履かせてあげたのにだらしない顔をして

いつまでヨガってるんだい？

まあ暗示で体の感度をかなり上げてるんだけどね



ふあ...!?





この私が  
体術だけだと  
思ったか!?

馬鹿め



フラムルージュ!!



これでどうだ!!



あ  
得意技は精密射撃に  
高火力の譜術の  
コンビネーションだっけ?

いやあさすがは  
魔弾のリグレットの  
レプリカだ

汗の匂いすら  
そそられるよ

……んん

脇まで良い匂い…  
じゃなくて  
良い練習になった



…満足して逝け

マグレとはいえ  
リグレットと  
同等の存在である  
私を抱けたのだ…



ば  
馬鹿な…

奴の動きが  
全く見えなかった

もっと色々  
練習するつもり  
だったけど

まだなんかある？

なかったら…  
…また犯したく  
なってきたからさー

そろそろ  
倒しちゃうけど  
良いかな？



ふ  
ふざけるな！

貴様ごときが  
この私を…

あとは素早い  
身のこなし  
ね



は  
早…

レプリカの君だと  
これ以上は  
無さそうだね

じゃあ  
おやすみ



本物の君も  
もうすぐ手に入れて  
あげるからね…

リグレット…

綺麗だよ…

こうやって寝ている  
顔を見ると本当に  
本物のリグレットと  
見分けがつかないな



あの気高い  
魔弾のリグレットが  
敗北している姿は…

エロいな…



連れ帰る前に  
もう一度犯してから  
にするか

さっきまで  
運動していたから  
此处も蒸れてて

……リグレット  
……良い匂いだよ





さすが  
リグレットの  
クローン…!

…身体も  
美しさも  
最高だよっ



とりあえず  
中に出して  
おっかつ!





君の口を  
使わせてもらうね？  
レプリカちゃん

汚れて  
しまったから



こいつ  
自分を  
リグレットと

ほぼ同等の存在……  
とか言ってたしな！

さて  
レプリカを使った練習は  
予定通りだったとして……

本物の  
魔弾のリグレットは  
どうやって手に  
入れようかな！



魔弾のリグレットって  
この程度だったかなー

僕が強く  
なりすぎたか  
ははっ

まっ  
この程度なら  
過大評価しすぎたか  
っ…

っ…て  
掃除だけの  
つもりが…



君の身体は  
天下一品だよっ





これだけ  
美しいんだ



ここで処分するのは  
もったいないからね

ついでに君は  
持ち帰っておくか





レプリカとはいえ  
この私のクローンだ

影武者として  
使っていたレプリカからの  
連絡が途絶えて二ヶ月になる



ゴッ



調べておく  
必要があるな



何者かに  
やられたとは  
考えにくいが……



今日は  
中には……

したから……



んっ……

いわれた  
通りに……



僕の催眠術で  
操り人形にされるか  
力づくで倒されるか



あっさり  
従わされることには  
違いなもんね

どのみち



まあ  
逆らったとしても

約束だからね



本物のリグレットも  
こうなってくれたら  
楽なんだけどな



はは  
練習台のつもりで  
連れてきたレプリカちゃんも  
こうして従ってくれているし

その…  
通りだ…



な中に!?!  
…話と違う!



さてと  
君が素直に  
なってくれて  
嬉しいけどさ…

やっぱり今日も  
中に出しておくか



…か  
体が

ぐっ!?!

今日は中には  
出さないと…



…おとなしく  
従えば



気が変わったんだよ  
君は逆らっても良いんだよ?

…はっ…  
やはり体だけは  
素晴らしいな

ハッ  
ハッ  
ハッ

アッ

あん

んっ

おのれっ

騙したな!

あ…  
中に…  
出すぞ…!

また私に  
金縛りを…



美しいイキ顔を  
見せてもらうよ

アッ

アッ

んっ

あっ

あっ

アッ



あ…

絶頂  
ライン



ほら  
今から君の  
感度を上げるから

イッて  
良いよ?

う



ふ  
ふざけ…  
誰が貴様ごときもの  
言う通り…



命令だ  
いいね？

中に出すから  
同時にイクんだよ？

この私が  
催眠術  
などに…



ふ  
ふああああ…



あ！



また…  
くっ



そんな顔…  
されたら…



さて用も済んだし  
いつも通り  
お人形に戻ろうか

ま  
待て!



ふう  
出した  
出した

君の身体は  
本当に魅力的だよ

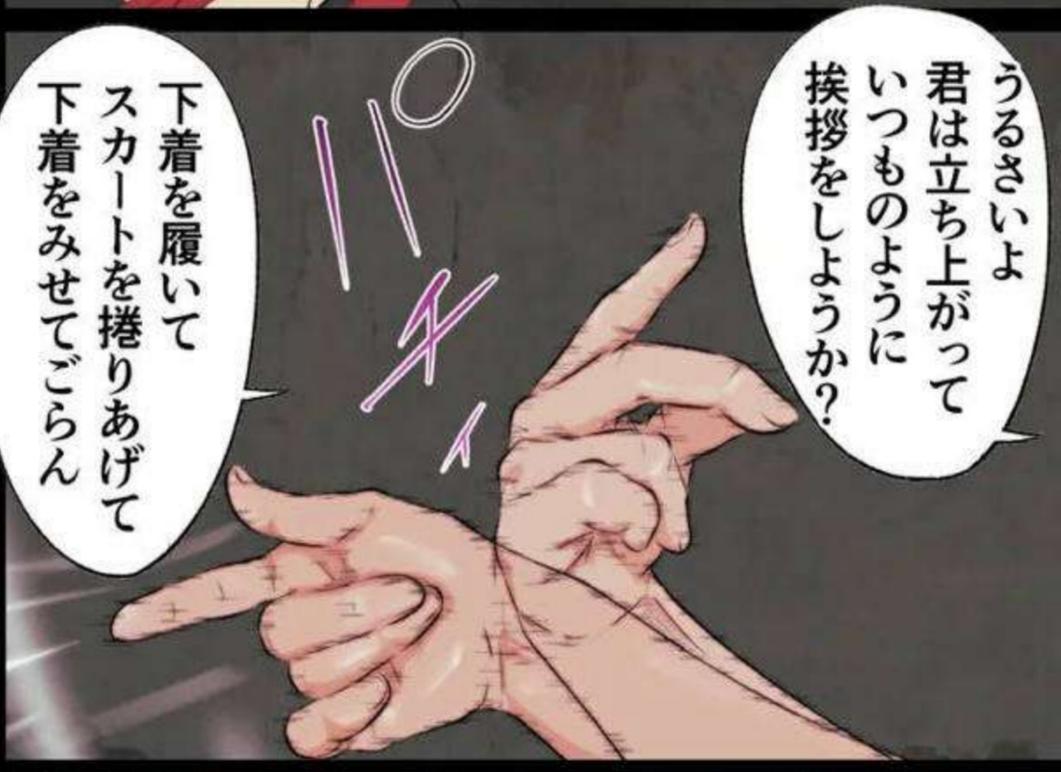


はい  
レプリカはスカートを  
まくりあげて

いつものように  
下着を見せます



…は  
話が違う!  
大人しく従えば  
もう操らないと…



うるさいよ  
君は立ち上がって  
いつものように  
挨拶をしようか?



あっ!?



イッたか  
レプリカもこうして  
簡単に支配できてるし

そろそろ本物の  
魔弾のリグレットを  
手に入れに行こうかな



リグレットと  
レプリカリグレットの  
催眠漫画

作画：さくま



な、なんだ貴様は...



レプリカ?.....

